

# 花北青雲2回戦敗退女子

## バドミントン

▽女子団体1回戦  
館(京都市西山公園体育館ほか)

前(岩手) 沢3 複2 1 0 2 2 丘 別府鶴見

○花北青雲3 (岩手)	○鳥山静 2 212110	○中島葵 1 131121	○久慈裕 2 2124	○美野田彩 2 2124	○藤井愛 2 2124	○東郷佳 2 2121	○樹田美 2 1617	○石井楓 2 212120	○成雷運 2 212120	○大林智 2 2121
▽男子団体1回戦	○大北侑 2 131121	○奈池怜 1 131121	○嶋田菜 0 1922	○乃田菜 0 1922	○村川舞 0 1222	○野田美 0 1617	○久慈裕 0 14822	○鳥山静 1 14822	○中島葵 1 14822	○藤井愛 0 1814
○友金利 2 2121	○友金利 2 2121	○友金利 2 2121	○武本颯 1 222116	○唐津駿 2 241321	○友金利 2 2121	○友金利 2 2121	○友金利 2 2121	○友金利 2 2121	○友金利 2 2121	○友金利 2 2121



女子団体2回戦 花北青雲-諫早商 粘り強くシャトルを拾い第1ゲームを取った花北青雲の第2ダブルス、鳥山静(右)、中島葵組=京都市長岡京市・西山公園体育館

### 競り合い及ばず 花北青雲

手が届きそうに届かなかった2勝目だった。2年続けて1回戦を突破した女子団体の花北青雲は2回戦で諫早商(長崎)にストレート負け。途中まで競り合う試合も多かっただけに、菊地亨監督

は「まだ抜け出すための力が足りなかった」と唇をかんだ。鶴沼(神奈川)との初戦は第1ダブルス鳥山静花、中島葵(ともに3年)組が逆転勝ちして勢いに乗り3-0。諫早商戦は第1、2ダブルスを入れ替えて勝負したが、最初の野田彩瑛、久慈裕美



久慈裕美(バドミントン)花北青雲3年

は悪くなかったが、2人で防ぐことのできたミスもあり少し悔いがある。今までやってきたことは無駄ではなかったし、昨年より成長したプレーができた。



野田彩瑛(バドミントン)花北青雲3年

味である攻撃的なプレーを出せたが、単純なミスが多かったのが残念。1年生の時だけが泣いたが、昨年、今年とみんなが全国にいられて良かった。

(ともに3年)組が中盤に競り負け0-1。鳥山、中島組は第1ゲームを終盤の逆転勝ちで制したが、2、3ゲームは序盤の連続失点が響き、落とした。鳥山は「流れをつかむことや試合の入り方が自分たちの甘いところ。相手が一枚上手だった」とぼつり。中島も「勝りたい気持ちが強すぎて空回りした」と悔やんだ。昨年と同じメンバーで挑んだ2度目の夏。大舞台の経験を強みに、練習の質、量ともにアップしてきたが「より意欲や内容を高めていかないといけない」ということ。鳥山、シンクルスで出場した2年生の藤井愛は「来年二つ勝てるように頑張る」と先輩たちの思いを受け止めた。(及川)